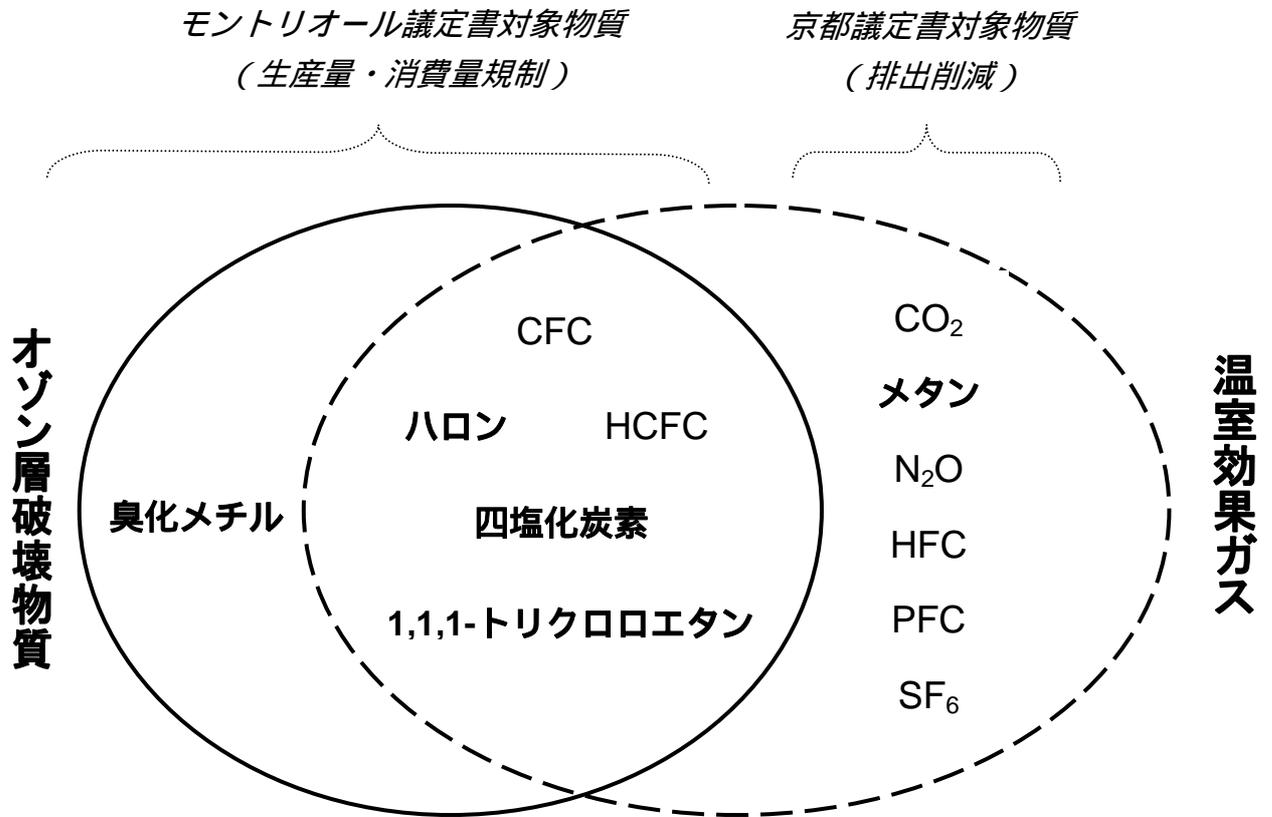
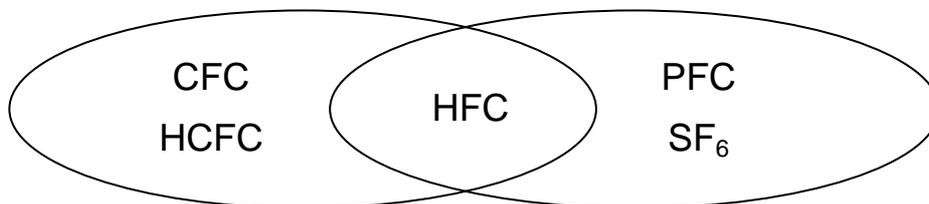


# オゾン層破壊物質と温室効果ガスの関係



## フロン回収破壊法の対象ガスと京都議定書の代替フロン等3ガスの関係

フロン回収破壊法の対象の「フロン類」 京都議定書の対象の「代替フロン等3ガス」



- CFC : クロロフルオロカーボン
- HCFC : ハイドロクロロフルオロカーボン
- HFC : ハイドロフルオロカーボン
- PFC : パーフルオロカーボン
- SF<sub>6</sub> : 六フッ化硫黄

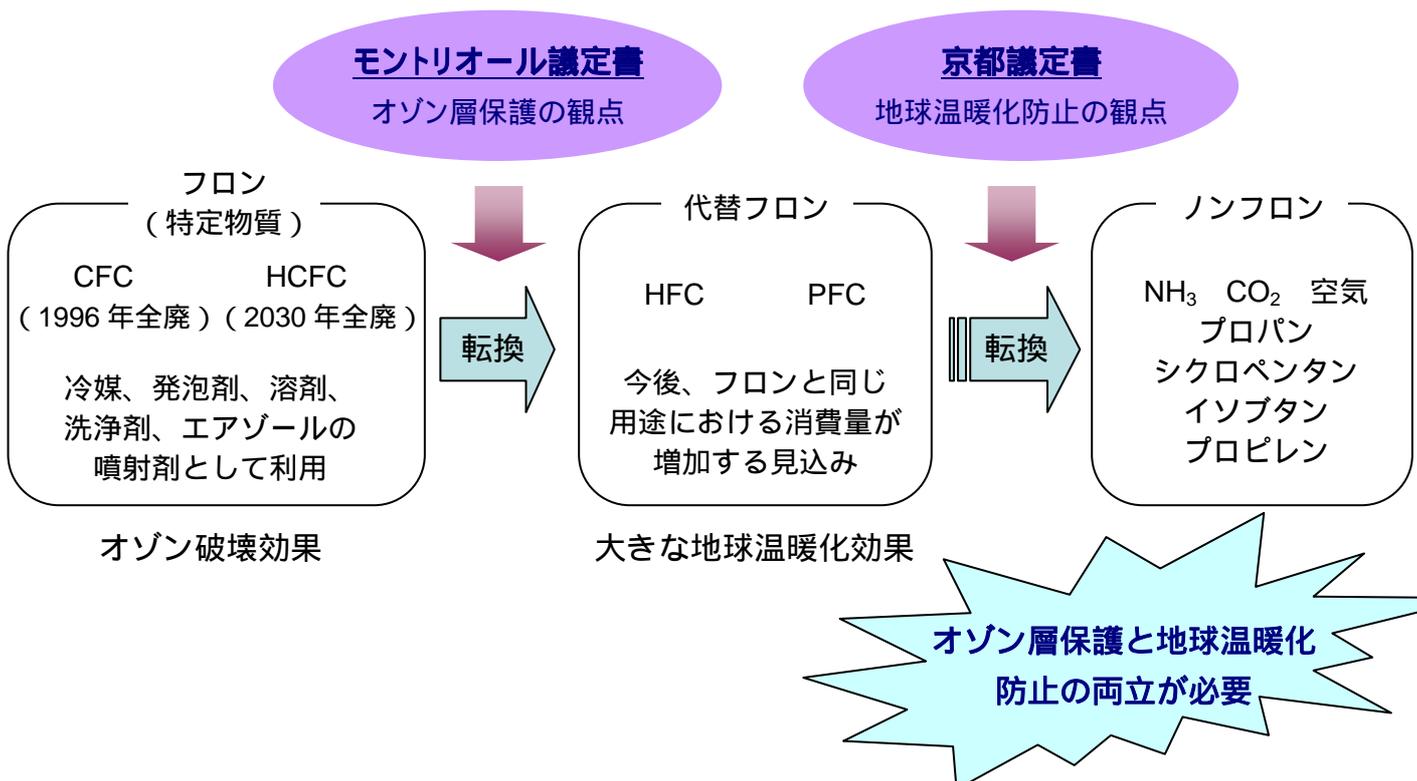
## 各ガスのオゾン層破壊係数と地球温暖化係数

	物質	主な用途	オゾン破壊係数	地球温暖化係数
オゾン層破壊物質	CFC	冷蔵庫、エアコン 断熱材、洗浄剤	0.6 ~ 1.0 (例)CFC12: 1.0	4,600 ~ 14,000 (例)CFC12: 10,600
	HCFC	冷蔵庫、エアコン 断熱材、洗浄剤	0.001 ~ 0.52 (例)HCFC22: 0.055	120 ~ 2,400 (例)HCFC22: 1,700
	ハロン	消火剤	3.0 ~ 10.0 (例)ハロン 1301: 10.0	
代替フロン等	HFC	冷蔵庫、エアコン 断熱材、エアゾール	0	140 ~ 11,700 (例)HFC134a: 1,300
	PFC	洗浄剤、半導体製造	0	6,500 ~ 9,200 (例)パーフルオロメタン: 6,500
	SF <sub>6</sub>	電気絶縁ガス、半導体製造、金属 casting	0	23,900

(備考) オゾン破壊係数：CFC11 のオゾン破壊効果を 1 とする。

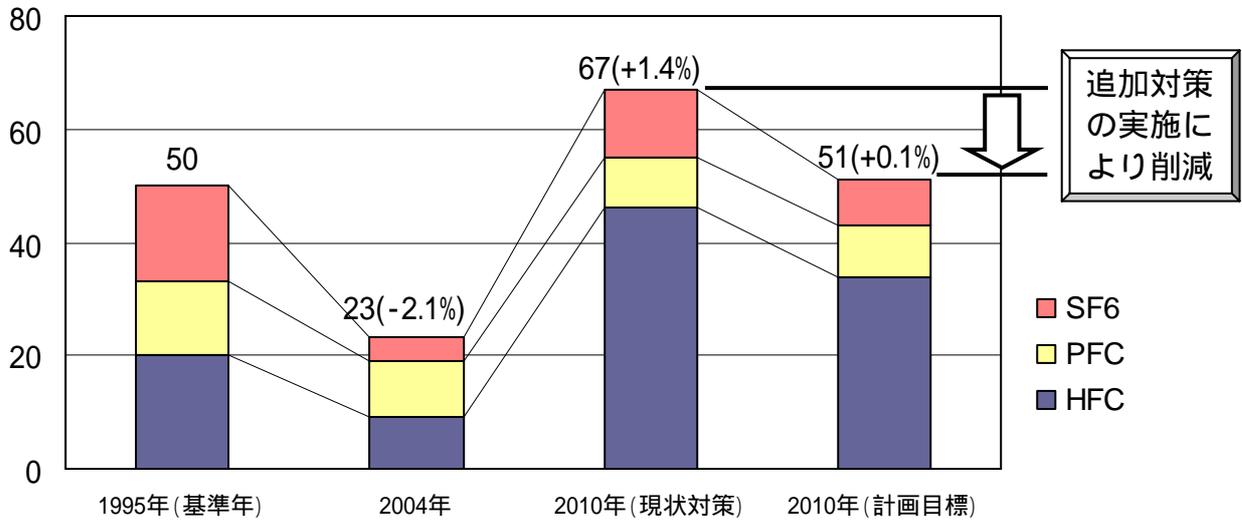
地球温暖化係数：CO<sub>2</sub> の地球温暖化効果を 1 とする。CFC は代表的な 6 種を、HCFC は代表的な 8 種を対象に IPCC 第 3 次報告書より引用。その他のガスは地球温暖化対策の推進に関する法律に基づく。

## フロンから代替フロンへの転換



## 代替フロン等3ガスの排出量実績と 京都議定書目標達成計画における目標値

(百万t-CO<sub>2</sub>)



%値は京都議定書の対象である温室効果ガスの基準年総排出量に対する増減割合